

第2回 祖父母と高齢者のための世界祈願日

7月24日はおじいちゃん、おばあちゃんと一緒にロザリオを祈ろう！



7月24日(日)14時からドムスガラシア(サービス付き高齢者向け住宅)で、酒井俊弘司教と居住者によるロザリオの集いが行われた。...



黄檗宗との対話

諸宗教対話委員会

委員会の今年初の活動は、大阪天王寺にある清寿院の隆崎章光住職による黄檗宗についての講演会。...

コロナ感染拡大が少し収まる様子だったので、活動を再開することができた。今年度も状況の見通しが立たないため、春1回、秋2回、冬2回、と計5回の活動しか予定していない。...

日本初の公立図書館を始めた。このように、隠元禅師をはじめとして、多くの黄檗宗の高僧が日本文化に与えた影響は大きい。

諸宗教対話に参加し、宗派の違う方々の話を聞くこと、また参加者の質問から新たに広がる対話にはいつも新鮮な気持ちになる。...



黄檗宗清寿院の隆崎章光住職による講演の様子

今回の参加者の多くが質問し、豊かな宗教間対話をもつことができた。視点を変えて物事を見ることが必要な世の中で、物事を識別する力を養うことも必要なのではないだろうか。...

前田大司教はミサ説教で「妄天や隣人になれ受堅者よ」と激励の句を送り、堅信の秘跡を受ける者はますますキリストに似る者となり、キリストの教会のより完全な一員となると説明した。...

池田教会堅信式 十望みにおいて

7月10日(日)10時半、池田教会で6人の中学生の堅信式が前田万葉大司教の司式によって行われた。

「聖霊の導きのもと、すべての人に仕えるように努めてください」と受堅者に語りかけた。

受堅者はこの日のために稲葉神父指導による「堅信準備の集い」に参加し、堅信を受けるとはどういうことかを学んできた。

「私たちの主イエスに従いたいという皆さんの望みにおいて、聖霊が皆さんを励まし、強め続けてくださいますように。また、堅信を受けられた方々の準備と堅信式の挙行に助力を惜しまなかつた稲葉神父様と小教区の委員会の皆さんに感謝します。」



大人の信者として一步を踏み出した受堅者たちを前に

ようこそ、大阪教区へ！ 司祭紹介



フェリペ・デ・ヘスス・ロペス・オロッコ神父

出身地 メキシコ
生年月日 1972年11月23日
所属 聖ザベリオ宣教会
司牧担当 いずみブロック協力

大阪教区の皆さんへ

2000年に司祭になり、2008年来日し、九州の熊本、大分、宮崎などでの司牧を経て、現在、泉佐野の聖ザベリオ宣教会本部で管区長を務めています。

私の名前は長すぎます。父は日本26聖人殉教者の1人である聖フェリペ・デ・ヘススに敬意を表して、私にこの名をつけました。...



朴起徳神父

出身地 韓国釜山市
生年月日 1974年6月1日
所属 韓国釜山教区
司牧担当 日本語研修(司教館居住)

大阪教区の皆さんへ

はじめまして。私はパウロ朴起徳と申します。今年の3月30日、韓国の釜山から参りました。来年の9月まで日本語を勉強することになっています。...